

平成18年7月24日

第109回光応用・視覚技術委員会議事録

光応用・視覚技術委員会
委員長 高橋 信一

- . 日 時：平成18年4月14日（金）14：00～17：00
- . 場 所：日本交通協会第1会議室
- . 出席者：高橋委員長、玉川、綱脇、山羽、関根、中瀬 各委員
篠田、本田 各幹事

. 配布資料

- No.109-01 第108回光応用・視覚技術委員会議事録（案）
- No.109-02 第67回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録
- No.109-03 平成17年度研究会活動補助金 会計報告
- No.109-04 光源物性とその応用研究会共催の提案
- No.109-05 第4回リソグラフィ先端技術調査専門委員会議事録
- No.109-06 光応用・視覚技術委員会活動計画案
- No.109-07 光応用・視覚技術委員会名簿

. 議事

会議に先立ち、高橋委員長より中瀬真（社団法人電子情報技術産業協会）新委員の紹介が行われた。また委員就任予定の谷治環氏（埼玉大学）についてはご本人の都合により取り止めた旨が報告された。

1. 前回議事録の確認

配布資料No.109-01に基づき、篠田幹事より前回議事録が読み上げられ、承認された。

2. 報告および審議事項

2.1 A部門調査研究運営委員会報告

高橋委員長より配布資料No.109-02に基づき、第67回A部門調査研究運営委員会の報告及び連絡事項などについて、以下の報告があった。

- 1) 編集委員会で編集長制度導入の審議報告が役員会になされ、編集長はアシスタントエディター、アソシエイトエディターを指名することでその負担を軽減すること、編集会議の電子投稿サーバシステム導入などの最終案が報告された。
- 2) 技術者教育委員会・卓越技術DB委員会において、現在JABEEの取得率は約10%であり、今後は研修会などを通じて審査員を養成し、取得率向上が必要であることが報告された。
- 3) 平成17年度第3回研究経営会議において、技術報告書の廃棄処分が議論され、A部門では売上部数が計画部数を上回っている割合は51件中22件であるが、光応用・視覚技術委員会では4割程度に留まった旨が報告された。
- 4) 国内外の共催研究会における著作権問題が議論され、現状の問題点を含めて今後どう

あるべきかを基本とした素案を策定していく方向で検討中であることが報告された。

- 5) 平成 18 年度 A 部門事業計画(案)として、国際活動委員会の充実、隔月での英文論文誌発行 SCI 登録を目指すなど案が承認されたことが報告された。
- 6) 平成 17 年度第 3 回総務会議にて、ホームページ運用に関して審議され、論文掲載料値下げなどを目的として、ホームページに企業広告を掲載する方向で検討中であることが報告された。また、表章の賞金として寄付金を充当すること、退会引き留めなどを目的として上級会員を 200 名/年程度増員すべく審査基準の緩和を検討中であること、「名刺に学会名を書こう」キャンペーンが平成 17 年第 3 回理事会に提案され実施が承認された旨が報告された。
- 7) 第 4 回総務会において、540 名より寄付金 572 万円があり、各表章の副賞に充当する予定であることが報告されたこと、調査専門委員会における委員の会員比率問題に関して経営会議レベルでの審議を依頼したことが報告された。新設委員会の場合、5 割程度でも承認される方向であり、設立趣意書の文面を工夫されたいとのこと。
- 8) 2005 年度技術報告のうち、計 6 件が廃棄リストに登録され、3~4 月に既に廃棄処分されたこと、各 5 部が無償で当技術委員会に供与されることが報告された。

2.2 調査専門委員会の解散・新設について

山羽委員より、7 月に設置する予定であった画像・視覚情報応用技術調査専門委員会(仮)に関して、委員の確保が難しいことから設置を中止する旨の説明があり、審議の結果、承認された。

2.3 平成 17 年度研究会活動補助金会計報告

篠田幹事より、配布資料 No.109-03 に基づき、平成 17 年度研究会活動補助金の会計報告について、収入が 10,000 円、支出として委員会欠席者への資料送付代 12,090 円が計上されたことが報告された。

2.4 光源物性とその応用研究会共催の提案

篠田幹事より、配布資料 No.109-04 に基づき、神野委員(欠席)より光源物性とその応用研究会共催の提案があったことが報告された。審議の結果、現状では共催研究会における著作権の取り扱いが不明確であることから、高橋委員長経由で神野委員に当該著作権問題に関する具体的な解決案がないかの検討を依頼することとなった。

2.5 編集委員の件

高橋委員長より編集委員に関して、山羽委員にお願いする旨の説明があり、審議の結果、承認された。

2.6 調査専門委員会の活動報告

1) 新しい光源とモデリング・計測調査専門委員会

篠田幹事より配布資料 No.109-04 に基づき、第 5 回(テーマ:PDP のシミュレーション)及び第 6 回(テーマ:Xe エキシマランプのシミュレーション)委員会の活動報告があった。次回第 7 回委員会は高圧ランプのシミュレーションをテーマとして 5 月末に開催予定であることが報告された。

2) リソグラフィ先端技術調査専門委員会

中瀬委員より配布資料 No.109-05 に基づき、第 4 回委員会の議事録が報告され、2005 年に 11 月に米国 San Diego にて開催された EUVL シンポジウムの概要報告が紹介さ

れた。

2.7 平成17年度～19年度の活動計画について

配布資料No.109-06に基づき、各調査専門委員会の活動日程の確認を行った。篠田幹事より、9月7,8日の東京支部連合研究会において計測研究会と合同研究会を開催する予定であり、開催場所は工学院大学、7件程度の講演を募集する予定であることが報告された。平成18年度では、山羽委員よりメディアデバイス・視覚システム調査専門委員会の研究会が6月から8月に変更されたこと、堀内委員(欠席)よりリソグラフィ先端技術調査専門委員会の委員会が7月から6月9日に変更されたことが報告された。平成19年度では、篠田幹事より新しい光源とモデリング・計測(仮)を発足させる予定であること、山羽委員よりメディアデバイス・視覚システム調査専門委員会は平成18年6月に終了予定である旨の報告があった。

2.8 委員会名簿の確認

配布資料No.109-07に基づき名簿の確認を行い、網協委員の所属変更・修正と退任された小寺委員を削除し、矢口新委員を追加・修正を行った。

2.9 次回委員会について

日時：平成18年7月24日(月)14:00～17:00

場所：日本交通協会第1会議室

以上